

〔別 紙〕

様式 1

## 事業報告書

(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団共寿会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☐ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岐阜県下呂市萩原町古関 8 7 3 番地 1

(3) 設立認可年月日 平成 9 年 3 月 10 日

(4) 設立登記年月日 平成 9 年 3 月 21 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	水口 一衛	
理 事	佐野 孝	
同	佐野 宗恵	
監 事	高橋 茂樹	
同		
評 議 員		
同		
同		

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第 46 条の 5 第 6 項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第 46 条の 4 参照）

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	共寿在宅診療所	岐阜県下呂市萩原町古関 873番地1	
介護老人 保健施設	介護老人保健施設 共寿	岐阜県下呂市萩原町古関 873番地1	入所定員 82名 通所定員 25名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
グループホーム萩原 福寿苑	岐阜県下呂市萩原町古関126 番地1	入所定員 18名

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4年 5月 20日	令和 3年度決算の決定
〃	令和 4年度の事業計画及び収支予算の決定
〃	令和 4年度の借入金額の最高限度額の決定
令和 4年 7月 15日	理事の選任、辞任の承認
令和 4年 10月 19日	前理事長の未払退職金の支給について

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

平成 年 月 日	病院開設許可（平成 年開院予定）
平成 年 月 日	診療所開設
平成 年 月 日	訪問看護ステーション 開設

- (6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

平成 年 月 日	小児救急医療拠点病院
平成 年 月 日	エイズ治療拠点病院

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

- (7) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

法人名 医療法人社団共寿会

※医療法人整理番号

所在地 岐阜県下呂市萩原町古関873番地1

財 産 目 録  
(令和 5 年 3 月 31日現在)

1. 資 産 額	425,460 千円
2. 負 債 額	389,208 千円
3. 純 資 産 額	36,252 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	172,658
B 固 定 資 産	252,802
C 資 産 合 計 (A+B)	425,460
D 負 債 合 計	389,208
E 純 資 産 (C-D)	36,252

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 ■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 26-1-3 (旧法：病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 医療法人社団 共寿会  
所在地 岐阜県下呂市萩原町古関 8 7 3 番地1

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表  
(令和 5 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	172,658	I 流 動 負 債	56,428
現金及び預金	79,749	短期借入金	35,750
事業未収金	90,453	未払金	19,140
たな卸資産	2,318	未払法人税等	205
前払費用	77	預り金	1,326
その他の流動資産	61	その他の流動負債	7
II 固 定 資 産	252,802	II 固 定 負 債	332,780
1 有 形 固 定 資 産	251,835	長期借入金	332,780
建築物	198,663		
構築物	10,844		
医療用器械備品	1,821		
その他の器械備品	2,159		
土地	16,917		
その他の有形固定資産	21,431		
2 無 形 固 定 資 産	936		
その他の無形固定資産	936		
3 そ の 他 の 資 産	31		
その他の固定資産	31		
		負債合計	389,208
		純資産の部	
		科 目	金 額
		I 資 本 金	25,150
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	11,102
		繰越利益剰余金	11,102
		純資産合計	36,252
資産合計	425,460	負債・純資産合計	425,460

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 26-2-1 (病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 医療法人社団共寿会 ※医療法人整理番号  
所在地 岐阜県下呂町萩原町古関873番地1

損 益 計 算 書  
(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		399,832
2 事業費用		
(1)事業費	431,988	
(2)本部費		431,988
本来業務事業損失		32,156
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		83,111
2 事業費用		81,851
附帯業務事業利益		1,260
事業損失		30,896
II 事業外収益		
受取利息	1	
その他の事業外収益	13,326	13,327
III 事業外費用		
支払利息	9,737	
その他の事業外費用	90	9,827
経常損失		27,396
IV 特別利益		
国庫補助金収入		7,730
V 特別損失		
固定資産売却損	513	
その他の特別損失	19,130	19,643
税引前当期損失		39,309
法人税・住民税及び事業税		205
当期純損失		39,514

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団共寿会

理事長 水口 一衛 殿

私（注1）は、医療法人社団共寿会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月27日  
医療法人社団共寿会  
監事 高橋 茂樹

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。